

アンケート回収期限日:4月〇日(〇)まで**【提出方法】FAX または、地域政策課もしくは UMECO 窓口を持参(※)で提出をお願いします。**

FAX: 0465-34-3822 (市役所地域政策課) ※UMECO 休館日、市役所閉庁時は持参不可
 PDF 化したデータでのメール提出も可能です。また、回答様式の電子データ (Word) をご希望の場合はメールにてご連絡ください。(メール: shimin-k@city.odawara.kanagawa.jp)

小田原市市民活動・協働応援制度補助金交付事業等に関する調査票**〔UMECO 登録団体へのアンケート〕**

<調査の目的>

- ・今年度は制度リニューアル後、最初の運用となったことから運用上の課題の整理を行い、より良い補助制度へのブラッシュアップを行うこと。また、市民活動団体と多様な主体との連携による地域課題の解決を促進するため、市民活動を支援する各種施策について検討のほか、支援体制の充実(情報提供、相談援助、コーディネートなど)について検討を行うことを目的とします。
- ・また、本制度を利用されていない市民活動団体への制度認知度調査と、今後利用したいと思える制度づくりの検討に向け、ご意見をお伺いすることを目的としています。

団体の名称		ご回答者名 (任意)	
メールアドレス (任意)		電話番号 (任意)	

該当する番号に○印、または、該当箇所に記入してください。

Q1 ①市民活動・協働応援制度を知っていましたか。また、⑤他の助成制度を利用していますか。

- ① ①知っている、⑤利用している → Q3へ
 ② ①知っている、⑤利用していない → Q2へ
 ③ ①知らない、⑤利用している → Q3へ
 ④ ①知らない、⑤利用していない → Q4へ

Q2 Q1が①、②で、市民活動・協働応援制度補助金を利用していない団体にお尋ねします。**この補助金制度を利用しなかった理由は何ですか。(複数回答可)**

- ① 申請が煩雑だから ② プレゼンテーション審査、事業報告会の出席が必要だから
 ③ 自己資金で活動が可能
 ④ その他 ()

→ 回答後、Q5へ

Q3 Q1が①または③で他の助成制度を活用している団体にお尋ねします。

差し支えなければ、どの制度を利用されているかご回答ください。

(制度名:)

→ Q1 が③「知らない、⑤利用している」の場合は、Q4へ。①の場合は回答後、Q5へ

Q4 Q1が③、④、市民活動・協働応援制度補助金を「知らなかった」と回答された団体にお尋ねします。

この制度は、市民の皆さんが自発的に行う市民活動を財政的に支援することにより、市民活動の活性化と自立を図るとともに、市民・市が互いにパートナーとして協働の姿を生み出し、市民参加によるまちづくりを進めることを目的としています。(制度詳細は別添資料「市民活動・協働応援制度の概要」、もしくは市HPの「市民活動・協働応援制度とは」でご確認ください)

この制度を知って利用してみたいと思いましたか。

- ① 利用したいと思った
- ② 利用したいとは思わなかった (理由:)
- ③ その他 ()

→ 回答後、Q6へ

Q5 本補助金制度を「知っていたが利用していない」と回答された団体にお尋ねします。

小田原市市民活動・協働応援制度をどこで知りましたか。

- ① 市ホームページ ② UMECOホームページ ③ 以前に補助金を受けていた
- ④ 広報おだわら ⑤ UMECOだより ⑥ その他 ()

Q6 すべての団体にお尋ねします。

団体活動の情報発信は何を利用されていますか。(複数回答可)

- ① チラシ等の紙媒体 (配付先:)
- ② インターネット等 (ホームページ ・ facebook ・ X (旧 twitter) ・ Instagram)
- ③ その他 ()

Q7 すべての団体にお尋ねします。

補助金制度について、別添資料「市民活動・協働応援制度の概要」、もしくは市HPの「市民活動・協働応援制度とは」を御覧いただき、気がついた点、感じたことがあればお聞かせください。

○リニューアルした点について

○制度全般について

次に、市民活動団体が、多様な主体（※）と連携することについてお尋ねします。

※多様な主体…市民活動団体、企業・商店・工務店などの事業者、農林水産業従事者、福祉施設、学校、幼稚園、保育園、PTA組織、自治会、まちづくり委員会、地区公民館、寺社、行政、社会福祉協議会など

Q8 他の主体と協力して活動した経験がありますか。（1つ選択）

例）他の主体と一緒に企画して事業を実施する、他の主体の活動に協力する、他の主体から寄附、協賛、ボランティア、物品や会場の提供などの協力を得る

① ある → [Q9へ](#)

② ない → [Q10へ](#)

Q9 Q8で「①ある」と回答した団体にお尋ねします。

協働相手について、相互の役割、協働して良かった点、課題点をお答えください。

Q10 すべての団体にお尋ねします。

協働を始めるためには、どのようなきっかけやメリットが必要だと思いますか。

Q11 すべての団体にお尋ねします。

市民活動団体と多様な主体との連携の促進に向けて、市やUMECOに何を望みますか。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご回答は、公表を予定していますが、個別の団体名や回答者名が特定されることはありません。また、収集した個人情報、記載内容の確認が必要な場合の個別連絡以外の目的で利用することはありません。なお、集計結果については市民活動団体を支援する「おだわら市民交流センターUMECO」と情報共有させていただくことがありますので、ご了承ください。

お問い合わせ 小田原市地域政策課市民活動推進係 電話 0465-33-1458